

# 福井県立図書館・文書館・ふるさと文学館

## 夏休みのイベント、本の特集・展示

### I イベント

※すべて参加無料・事前申込は先着順、申込方法はホームページ申込フォームを基本とします。  
※インターネットを利用されない方は電話、各館カウンターでの申込み可（一部を除く）

#### < 県立図書館 >

##### ●オンライン読書会

場 所 自宅などオンライン可能な場所

内 容 事前に読んだ1冊の本の感想などについて、オンラインで気軽におしゃべりします。

##### (1) 高校生オンライン読書会

日 時 7月14日(日) 9:00~10:00

対 象 県内高校生 10名 [要申込]

##### (2) U24オンライン読書会

日 時 7月14日(日) 11:00~12:00

対 象 県内のおおむね24歳以下の方 10名 [要申込]

課題図書 伊坂幸太郎/著「太陽のシール」(『短編工場(集英社文庫)』より)

※希望者には郵送で貸出可(送料は往復ともに県立図書館が負担)

進 行 県立図書館司書

申込方法 県立図書館ホームページ 各申込フォームのみ

その他 ニックネームでの参加可。その場合、氏名は公表しません。

##### ●科学あそび講座 【(1)(2)ともに申込受付終了】

(1) 金属ってもえる?~線香花火をつくろう~

(2) 紫外線ってなんだろう ~UVチェックストラップをつくろう~

日 時 7月15日(月・祝)

(1) 10:30~12:00、(2) 13:30~15:00

場 所 県立図書館 多目的ホール

内 容 実験や工作を一緒に楽しみ、関連する科学の本を紹介します。

講 師 坂口 美佳子(さかぐち・みかこ)氏(科学読物研究会)

対 象 (1) 小学1~6年生、(2) 小学3~6年生

(いずれも、保護者2名まで同伴可)

定 員 各回32名 [要申込]

申込方法 県立図書館ホームページ申込フォームのみ

持ち物 (1) 鉛筆、セロハンテープ、汚れてもいい雑巾、持ち帰り用のビニール袋

(2) 鉛筆、汚れてもいいタオル、はさみ、持ち帰り用のビニール袋

●夏休み 漢字であそぼう

日時 7月20日(土) 9:30~14:00  
場所 県立図書館 エントランスホール(白川文字学の室前)  
内容 古代文字で名前を書いたり、ビンゴやぬり絵、カード合わせ、トレース、名刺づくり、難読漢字などの遊びを通して漢字に親しみます。  
対象 子どもから大人まで(小学生以上)[当日受付、参加自由]  
共催 白川文字学遊愛会

●読書感想文講座

講師 國崎 大恩(くにさき・たいおん)氏  
(福井県立大学学術教養センター准教授)  
その他 ・(1)、(2)のいずれか一つの参加も、両方の参加も可能です。  
・申込みはそれぞれに必要です。

(1) ワークショップ「本のワクワクを伝えよう」

日時・対象 7月20日(土)  
・小学1・2年 10:30~11:30  
・小学3・4年 13:00~14:00  
・小学5・6年 14:30~15:30  
場所 県立図書館 研修室  
内容 ・本のポップや帯を作って、自分の気持ちを絵や言葉で表現します。  
・自分の気持ちや考えを読書感想文として表現するポイントを解説します。  
定員 各回15名[要申込]  
申込方法 県立図書館ホームページ申込フォームのみ  
持ち物 筆記用具、読書感想文を書く予定の本(あれば)

(2) 個別相談会「こんなの書けたよ」

日時 8月13日(火) 10:00~12:00、13:00~15:00  
(一人あたり15分の予約制)  
場所 県立図書館 子ども室おはなしの部屋  
内容 参加者が書いた読書感想文を持参し、気持ちや考えを読書感想文として表現するためのアドバイスをいただきます。(添削指導ではありません。)  
対象 小学生 16名[要申込、7月25日(木)9時申込受付開始]  
申込方法 電話のみ(電話:0776-33-8860)  
持ち物 読書感想文、読書感想文を書いた本、筆記用具

●考古学からひろがるものがたり～さむらいのごはん in 福井城跡～  
(県埋蔵文化財調査センター・県立図書館連携企画)

日時 7月21日(日) 10:00~15:30  
場所 県立図書館 研修室

内 容 江戸時代のごちそう、食べ方・作り方、お茶やお菓子などについて、県内から出土した土器などを実際に手にとって当時の生活を学び、疑問点などを本で調べて発表することにより、考古学の魅力や図書館の活用方法を学びます。

講 師 県立図書館職員、県埋蔵文化財調査センター職員

対 象 小学生 10名  
(小学1～3年生は保護者同伴必須、4～6年生は保護者同伴可) [要申込]

申込み・問合せ先 県埋蔵文化財調査センター (電話：0776-53-7977)  
※チラシのQRコード、メール、電話のいずれかで申し込んでください。

●としょかん探検隊

(県立図書館・文書館・ふるさと文学館3館連携企画)

日 時 7月28日(日)、8月4日(日) 11:00～12:00

場 所 県立図書館・文書館・ふるさと文学館内  
※集合場所：県立図書館 エントランスホール

内 容 図書館および文書館のバックヤードや、ふるさと文学館の展示の見学をします。  
[2日とも同じ内容]

案 内 県立図書館、文書館、ふるさと文学館 職員

対 象 小学2年生以上 各回10名(保護者1名まで同伴可)  
[要申込、7月19日(金)9時申込受付開始]

申込方法 県立図書館ホームページ申込フォーム、電話、貸出返却カウンターのいずれか  
(電話：0776-33-8860)

●福井県ジュニア司書養成講座(嶺北会場)

- (1)小学生の部
- (2)中学生の部

日 時 (1)8月1日(木)、2日(金)、3日(土)[3日間]  
(1～2日目)9:30～14:40  
(3日目) 9:30～15:00  
(2)8月9日(金)、10日(土)[2日間]  
(1日目) 9:20～15:50  
(2日目) 9:20～16:50

場 所 県立図書館 多目的ホールほか

内 容 小中学生を対象に、図書館の仕事や機能について体験しながら学ぶ講座を開催し、図書館の活用方法や読書の楽しさを広く同年代に伝える「ジュニア司書」の養成・認定を行います。

講 師 県立図書館司書

対 象 (1)小学4～6年生、(2)中学1～3年生

定 員 各回15名[要申込]

申込方法 福井県教育庁生涯学習・文化財課ホームページの申込フォームのみ

主 催 福井県教育委員会

その他 全日程の4分の3以上の受講で、ジュニア司書として認定します。

●ちょっとだけこわい話のおはなし会

日時 8月25日(日) 15:00~15:30  
場所 県立図書館 子ども室おはなしの部屋  
内容 ちょっと怖いお話のストーリーテリングや読み聞かせなどを行います。  
講師 県立図書館職員  
対象 小学生以上 20名 [当日受付]

<文書館>

●文書館オリジナルガチャ

日時 7月20日(土)~8月28日(水)  
※なくなり次第終了  
場所 県立図書館 エントランスホール(文書館入口)  
※カプセルトイのコインは文書館閲覧室カウンターでお渡しします。  
内容 文書館でよく閲覧される6種類の資料の絵柄をマグネットにして、カプセルトイで引いて、楽しみながら福井の歴史が学べます。同封の説明書のQRコードを読みとると「デジタルアーカイブ福井」で高精細画像を閲覧できます。  
対象 一般 [参加自由]

●ゆるっとーク「明治時代の公文書からみるふくいの地名」

日時 8月10日(土) 16:00~17:00  
場所 県立図書館 研修室  
内容 明治時代の公文書を用いて、現在も残る地名の由来についてお話しします。  
講師 県文書館職員 田川 雄一  
対象 子どもから大人まで 40名 [要申込]  
申込方法 文書館ホームページ申込フォーム、電話、FAX、メール、文書館閲覧室カウンターのいずれか  
(電話:0776-33-8890、FAX:0776-33-8891、  
メール:bunshokan@pref.fukui.lg.jp)

<ふるさと文学館>

●夏季企画展「刀根里衣展 きみのそばに」関連企画

(1) ワークショップ『ねずくんとパパのおるすばん』 **【申込受付終了】**

日時 7月27日(土) 14:00~15:30  
場所 県立図書館 多目的ホール  
内容 絵本の読み聞かせと、色を塗ったり飾りをつけたりしてオンリーワンのねずくんトートバッグ作りをします。

講師 刀根 里衣氏（とね・さとえ）氏（絵本作家）  
対象 3歳以上（小学4年生以下は保護者同伴） 20組 [要申込]  
申込方法 電話のみ（電話：0776-33-8866）  
協力 株式会社Gakken

## （2）サイン会

日時 7月27日（土） 15：30～、 9月1日（日） 15：30～  
場所 県立図書館 多目的ホール  
その他 カフェテリア「あすわの木」で絵本作家 刀根里衣氏の本を購入すると、サイン券がもらえます。[申込不要]

## （3）常時開催コーナー

- ・コリスくんのかみひこうきをつくってみよう！
- ・モカとマローネのお手伝いをして、プレゼントをもらっちゃおう！
- ・おおきくなったら、なんになる？みなさんの夢を教えてください。
- ・みんなで大きなにじいろの絵を完成させよう！
- ・ねずくんのパパに、育児エピソードを教えてください。

## ●夏休み文学キネマ「かいけつゾロリ まもるぜ！きょうりゅうのたまご」

日時 8月11日（日）14：00～15：30ごろ  
場所 県立図書館 多目的ホール  
内容 30年以上続く人気児童文学シリーズ「かいけつゾロリ」（原ゆたか／著）が原作のアニメーション映画を上映します。  
（原作：原ゆたか、監督：岩崎知子、77分、2013年）  
対象 子どもから大人まで 100名（小学4年生以下の方は保護者同伴） [要申込]  
申込方法 ふるさと文学館ホームページ申込フォーム、電話、FAX、ふるさと文学館カウンターいずれか  
（電話：0776-33-8866、FAX：0776-33-8861）

## 2 本の特集・展示

### <県立図書館>

#### ●一般特集コーナー「お金のあれこれ」 （県立図書館・文書館・ふるさと文学館3館連携企画）

期間 8月28日（水）まで  
内容 7月3日に日本銀行券が20年ぶりに新しく改刷されたことにちなんで、様々な角度からお金について考える契機となるよう、一般向け、子ども向けそれぞれについて、お金・貨幣に関する本などを特集します。

●郷土資料コーナー「商工地図のススメ～身近なあのお店が実は100年企業！？～」

期 間 7月19日（金）～9月25日（水）

内 容 ほぼ100年前に刊行された、当時の福井市、敦賀町、小浜町、武生町、三国町、高浜町の中心部の官庁、寺社、会社や商店などが記載され、裏面に約1000件の詳細な索引がある商工地図「大日本職業別明細図之内福井県」と、昭和15（1940）年刊行の明細図を展示し、当館所蔵の老舗企業を中心とした社史をあわせて特集します。

●子ども室特集コーナー

(1)「本とであう夏～小学生におすすめの本～」

期 間 7月19日（金）～8月31日（土）

内 容 小学生向けの読んで楽しい読み物を、物語を中心に、低学年向け・中学年向け・高学年向けに分けて特集します。

(2)「夏休み宿題おたすけ本～自由研究・工作～」

期 間 7月19日（金）～8月31日（土）

内 容 小中学校の夏休みの課題となっている自由研究・工作等に対応し、自由研究のアイデアや工作の方法を紹介した本を特集します。

(3)「過去の課題図書はいかがですか？」

期 間 7月19日（金）～8月31日（土）

内 容 全国学校図書館協議会の選定する過去10年間の課題図書を特集します。

●ティーンズコーナー「新書の魅力～『学ぶ』を始める夏～」

期 間 7月19日（金）～9月1日（日）

内 容 専門分野の解説書や入門書、学術書など、実用的な知識を得ることができる「新書」を特集します。

●ビジネス支援コーナー「営業力をアップする本」

期 間 7月17日（水）まで

内 容 新しい環境に慣れてきた時期に、営業成績の伸び悩みに悩んでいる方、営業力を高めたい方に役立つ、営業の基本書、セールステクニック、クレーム対応、営業マネジメント、営業心理学などの本を特集します。

●ミニ特集

(1)「単位の本」

期 間 8月21日(水)まで

内 容 7月1日で、日本でメートル法が採用されて100年になることから、現在や過去の様々な単位について書かれた本を特集します。

(2)「考えてみよう、人権」

期 間 7月5日(金)～8月20日(火)

内 容 人権について書かれた本や、子ども・男女差別・障がい者・人種差別・平和と戦争など人権問題に関する本、全国中学生人権作文コンテスト福井県大会および小学生人権ポスターコンテストの作品集を特集します。

(3)「涼」

期 間 7月19日(金)～8月21日(水)

内 容 厳しい暑さが続く中で、涼しさを感じられるよう、冷たい飲み物や食べ物に関する本、海中写真や怪談など涼しさを感じさせる本を特集します。

(4)「翻訳ミステリー特集」

期 間 8月1日(木)～9月25日(水)

内 容 第10・11・12回翻訳ミステリー読者賞入賞作品を特集します。

<文書館>

●夏季企画展「未来へ残すふくいの公文書－『神社明細帳』から『はぴりゅう』まで－」

期 間 8月28日(水)まで

内 容 収蔵資料の中から、歴史的公文書および周辺資料、2018(平成30)年開催の「福井しあわせ元気国体・障スポ」関連文書などを取り上げ、明治時代から平成までの県政の一端を振り返ります。公文書について楽しみながら学べるクイズコーナーも設置します。

●「福井藩のお札－藩札デザインのひみつ－」

(県立図書館・文書館・ふるさと文学館3館連携企画)

期 間 8月28日(水)まで

内 容 7月3日に、20年ぶりにデザインが変更された新紙幣の発行にちなみ、現在の紙幣の先駆けとも呼べる、江戸時代に各藩が独自に発行していた藩札でも改刷によるデザイン変更が行われていたことから、文書館所蔵の福井藩藩札のデザインの変遷や偽造防止技術など、現在の紙幣につながるデザインについて紹介します。

<ふるさと文学館>

●夏季企画展「刀根里衣展 きみのそばに」

(北陸新幹線福井・敦賀開業記念)

期 間 9月16日（月・祝）まで

内 容 2013年のポーランド国際絵本原画展で「国際イラストレーション賞」を受賞し、現在は日本とイタリアの2拠点で活躍する、福井県敦賀市生まれの絵本作家 刀根里衣氏の日本デビュー10年の節目にあわせ、ふるさと福井での初の本格的個展として、20冊の絵本の中から、原画約100点を展示します。

● 「北里柴三郎と山崎光夫」

（県立図書館・文書館・ふるさと文学館3館連携企画）

期 間 8月28日（水）まで

内 容 7月3日より新たに発行された新千円札に、細菌学者・北里柴三郎の肖像が採用されたことにちなみ、福井県出身の作家・山崎光夫氏が、北里柴三郎を描いた文学作品や医療をテーマに描いた小説やエッセイ、資料などを紹介します。

※掲載内容に変更がある場合があります。最新情報は各館のホームページをご覧ください。